

## 第 604 回実地医家のための会令和 2 年 3 月例会案内

高齢化の進展や生活習慣の変化などによって、慢性疾患をもつ人が増えています。また、これまで治療が難しかった病気でも、病気の解明や新薬の開発が進むことで、医療を受けながら社会生活を営んでいける人も増えてきています。

治らない、もしくは治りにくい病気になると、痛みや発熱、疲れやすいなどの症状に悩まされるだけでなく、仕事や家事を続けられなくなったり、将来への不安を感じたりと、日常生活にさまざまな影響が出てきます。しかし、医療の進歩に比較すると、日常生活で困っていることに対する支援は遅れがちです。こうした現状にあって、医療のさらなる進歩が求められるのは当然のことですが、それと同時に、医療によって生命を救われた人のその後の社会生活を支える取り組みこそ、強く進めていかなければいけないと思います。

今回紹介するのは、慢性疾患をもつ人が自ら立ち上がり、自信と技術を持って生きていくことを支援する実践的教育プログラムです。1980 年代にアメリカのスタンフォード大学医学部患者教育研究センターで開発され、現在では世界 20 カ国以上で展開されています。日本では 2005 年に「日本慢性疾患セルフマネジメント協会」が設立され、普及のためのワークショップなどを開催しています。

今回の例会では、本プログラムの内容だけでなく、模擬演習を交えてその方法をお伝えします。参加された皆さんは、正しい治療方法を指導するだけでは補えなかった部分に目を向け、患者をやる気にさせるスキルを見つけることができると思います。

日 時：令和 2 年 3 月 8 日（日）13 時 00 分～16 時 10 分

場 所：東京医科歯科大学 B 棟 5 階 症例検討室

テーマ：「慢性疾患患者の自己管理支援を考える」

講 師：日本慢性疾患セルフマネジメント協会理事 京野文代先生他

記 録：事務局

参加費：3,000 円

共 催：日本プライマリ・ケア連合学会生涯教育委員会、同プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会、日本慢性疾患セルフマネジメント協会

内 容：

13:00～14:00 第 1 部 講演：「慢性疾患セルフマネジメントプログラム（Chronic Disease Self Management Program：CDSMP）について」

講師：日本慢性疾患セルフマネジメント協会理事 京野文代先生

14:00～14:10 休憩

14:10～16:10 第 2 部 模擬演習、グループ討論

講師：日本慢性疾患セルフマネジメント協会理事 京野文代先生他

- 
- 情報交換のための昼食会：世話人会を兼ねます

当日 12:00～12:50 B 棟 16 階の「メディコ」で行います。

参加費 2,000 円

「実地医家のための会」事務局へ

3月6日（金）までにご返信ください

FAX 042-449-0972（担当：今成侑佳 行）

ご施設名

---

お名前

---

緊急時連絡先

---

昼食会 : 令和2年3月8日（日） 12:00~12:50  
(参加費: 2,000円)

出席

欠席

例会 : 令和2年3月8日（日） 13:00~16:10  
(参加費: 3,000円)

出席

欠席

---

実地医家のための会事務局

担当 今成 侑佳

〒203-0004 東京都東久留米市氷川台 2-10-10

TEL&FAX: 042-449-0972

E-MAIL: [xx.tentukuten.xx@icloud.com](mailto:xx.tentukuten.xx@icloud.com)